

④成人市中肺炎の重症度別患者数等

患者数	重症度	平均在院日数	平均年齢
4	軽症	65.00	60.00
30	重症度1	25.53	80.50
27	重症度2	38.70	85.04
10	重症度3	27.60	83.20
1	重症度4	5.00	88.00
0	重症度5	0.00	0.00
0	不明	0.00	0.00

定義

- ①集計期間中に退院した20歳以上の患者さんを対象にしています。
- ②市中肺炎とは、普段の生活の中で罹患した肺炎を指します。
- ③入院契機病名および最も医療資源を投入した傷病名が、「肺炎・急性気管支炎(DPCコード040080)」さらにその中で、ICD-10コードがJ13～J18であるものが対象です。
- ④重症度は、市中肺炎ガイドラインによる重症度分類システム(A-DROP)により分類しています。
1.男性70歳以上、女性75歳以上 2.BUN21mg/dL以上または脱水あり 3.酸素飽和度 \leq 90%
4.意識障害 5.収縮期血圧90mmHg以下
(重症度1・2 → 中等症) (重症度3 → 重症) (重症度4・5 → 超重症)

解説

患者数では重症度1～重症度2の患者さんが全体の8割を占めています。